

第 2140 圖

かきつばた
Iris laevigata Fisch.

我邦中部以北并ニ中國等ノ水濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ
叢生シ高さ50-70cm許、又花草トシテ池邊等ニ栽植セリ。根
莖ハ横向シ多脚ノ分枝シ舊織維ヲ遺膏ス。莖ハ直立シ綠色
ニシテ圓柱形、脚部ニハ跨狀葉ヲ着ケ上部ニハ途中ニ一葉ア
リ。葉ハ劍狀廣線形ニシテ漸尖シ基部ハ鞘ト成リテ莖ヲ擁シ、
嫩綠色ニシテ質柔カク、隆起中脈ヲ缺キ、幅2-3cmヲ算シ高さ
ハ花莖ヲ超ユル者アリ。初夏ノ候、莖頂ノ直立ニ鞘苞間ヨリ
大抵三蕾ヲ順次ニ出シテ濃紫色ノ美花ヲ開キ小梗アリ。外花
蓋三片ハ其基部長サ6-7cm許アリテ垂レ、橢圓狀倒卵形、鈍
頭、下部ノ中央ハ黃色ヲ呈シ鶏冠無ク、底部ハ基部半長ノ花
爪ト成ル。内花蓋三片ハ倒披針形ニシテ直立シ、先端稍尖レ
リ。雄蕊三、花柱枝ノ背面ニ在リ、葯ハ外向ニシテ白色。花
柱分枝ハ三、先端二片ト成リ、裂片ハ橢圓形ニシテ剪裂セズ、
其下ニ柱頭アリ。子房ハ下位、狹長。蒴果ハ長サ5cm、鈍三
稜ノ長橢圓形、兩端ハ不尖、三穀片ニ開裂ス。種子ハ半圓形、
褐色ヲ呈シ平滑ニシテ光澤アリ。園藝品ニハ花白色ノしろかき
つばた (f. *leucanthum* Makino) アリ、紫斑アルわしのを
(f. *albopurpurea* Makino = var. *albopurpurea* Takeda
= *I. albopurpurea* Baker.) アリ。和名ハ書き附け花ノ意ニ
シテ其轉化ナリ、書き附けハ撥リ着クルニテ、其花汁ヨリテ布
ヲ撥リ染ムル事ナリ、昔ハ此ノ如キ事行ハレシナリ。漢名 燕
子花 (誤用)・杜若 (誤用、是レあをのくまたけらんノ漢名)

あやめ科



第 2141 圖

いちはつ (鳶尾)
Iris tectorum Maxim.

(= *I. tomiolopha* Hance; *I. cristata* Miq.)
支那ノ原産ニシテ往時我邦ニ渡來シ今ハ觀賞花草ト
シテ栽植シ、又大風ノ防ギトシテ往々之レヲ藥室屋根
ノ棟ニ栽エアル多年生草本ニシテ高さ30-50cm許、叢
生ス。根莖ハ短大ニシテ短ク分枝シ黃色ヲ呈ス。葉ハ
跨狀ニ扇列シ、漸尖セル劍形ナレドモ廣クシテ幅3-4
cm許ヲ算シ、淡綠色ヲ呈シ中脈ハ不明ナレドモ多少
隆起セル縦脈多ク、多月ハ枯凋ス。五月、葉中ヨリ抽
ケル莖梢ハ一二分枝シテ僅ニ葉ヨリモ高く、各枝ト三
蕾ヲ二鞘苞内ニ容レテ花ツツ順次ニ開綻シ毎花短小
梗アリ。花ハ其基部半鞘苞ニ包マレ、紫色ニシテ徑
10cm許アリ。外花蓋三片ハ其基部廣闊ニシテ橢圓形
ヲ呈シ紫點アリ、中脈ノ下半部ニハ紫斑アル白色ノ剪
裁鶏冠アリテ顯著ナリ、花爪部ハ基部ノ半長アリテ横
斜セル紫脈多ク、内花蓋片モ亦平開シ倒卵狀圓形ヲ成
シ、底部ハ急ニ狹窄シテ短キ管様ノ花爪ト成ル。雄蕊
ハ三、花柱枝ノ背面ニ在リ、葯ハ外向ニシテ白色。花
柱分枝ハ三、紫色ニシテ先端ハ二裂シ、裂片ハ不齊尖
齒アリテ柱頭ハ其下ニ位ス。子房ハ下位。蒴果ハ長橢
圓形ニシテ長サ4cm、鈍六稜アリ。種子ハ暗黒褐色ナ
リ。偶ニしろばないちはつ (f. *alba* Makino = var.
alba Dykes.) アリ白花ヲ開ク。和名ハ此花ノ多量ナル
中ニテ最早ク花サク故最初 (イチハツ)ノ義ナリ
ト謂ハルレドモ正否不明ナリ。

あやめ科



第 2142 圖

しゃが
Iris japonica Thunb.

(= *I. chinensis* Curt.; *I. fimbriata* Vent.)
林下陰濕ノ地ニ大群ヲ成シテ生ズル常緑ノ多年生草
本ニシテ高さ50-60cm許アリ。根莖ハ淺ク地下ニ横ハ
リテ汚黃色ヲ呈シ細長ナル匍枝ヲ分チテ繁殖ス。葉ハ
跨狀ヲ成シテ扇列シ、漸尖セル劍形ニシテ幅20-25mm
許アリ、革質平滑鮮綠色ニシテ光澤アリ、冬ヲ凌ゲ凋
マズ。五月、葉間ニ一莖ヲ抽テ上向シ總狀ニ互生分枝
シ枝本ニ綠苞アリ、各花枝ニ二三ノ白紫碧花ヲ開キ、
花徑5-6cm許、朝ニ放ラキ夕ニ凋ミ、花梗ハ鞘狀苞ヨ
リ長シ。花蓋片ハ開出シ、花蓋筒ハ短シ。外花蓋片ハ
倒卵形凹頭、邊緣微シク剪裂シ、中央ニハ柑黃色ノ斑
點ヲ印シ且中脈上ニハ低小ナル少シノ黃色鶏冠アリ、
内花蓋片ハ狹倒卵形ニシテ先端ニ二裂シ邊緣多少齒裂
ス。雄蕊ハ三、花柱枝ノ背面ニ在リ、葯ハ外向。花柱
分枝ハ内花蓋片ヨリ短ク、先端ニ二裂シ各片毛狀ニ剪裂
ス。子房ハ下位、綠色、内ニ卵子アレドモ熟スルニ至
ラズ故ニ果實并ニ種子ヲ見ズ。和名ハ蓋シハあぶぎノ
漢名射干ヨリ來リシ者ナラン。漢名 蝴蝶花 (誤用)

あやめ科



ひめしゃが

Iris gracilipes A. Gray.

山地ニ生ジ、或ハ庭園ニ栽培スル多年生
草本。地下莖ハ細長ニシテ分岐ス。葉ハ
劍形ヲ呈シ、先端尖リ、幅8mm許、質薄
シク、花莖ト約同長ナリ。花莖ハ細長ニ着
テ長サ凡30cm、五六月ノ頃二三ノ花ヲ着
ク。花徑約5cm。外花蓋三片ハ大ニシテ
淡紫色、中央白色、紫脈アリ且ツ黃色ノ
一點アリ、長橢圓形ニシテ内花蓋ト共ニ
先端凹入ス。内花蓋三片ハ淡紫色。花柱
ハ立チテ三岐シ、分枝ハ花瓣狀ニシテ花
蓋ト同色、末端ハ總狀ニ切込ミアリ。雄
蕊ハ三。稀ニ白花ノ品アリ。花後球形ノ
蒴果ヲ結ブ。種子ハ小形、暗赤褐色ヲ呈
ス。和名ハ姫しゃがニシテ草狀しゃがニ
類シテ小形ナルヲ以テ名ク。

第 2143 圖

あやめ科



ひあふぎあやめ

Iris setosa Pall.

北地ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ肥大
シ古キ葉ノ殘骸ヲ以テ被ハル。葉ハ劍狀、
花莖ヨリ短ク、通常基部紫色ヲ帯ビ、幅
1-2cm許アリ。花莖ハ高さ70cm許ニ達シ
剛直ナリ。夏日花莖分枝シ少數ノ美麗ナル
紫花ヲ開ク。外花蓋三片ハ大ニシテ略
ボ圓形或ハ心臟形、細長ナル柄ヲ有ス。
柄ハ黃色ヲ帯ビ紫赤色ノ脈ヲ具フ、花筒
ハ子房ヨリ短シ。内花蓋三片ハ小形ニシ
テ1cm許ノ長サヲ有シ顯著ナラズ。花柱
分枝ハ三岐シテ開キ花瓣狀ニシテ紫色ヲ
呈ス。三雄蕊、葯ハ紫色。蒴果ハ長橢圓
形ニシテ長サ3cm許アリ。種子ハ淺褐色。
和名 檜扇あやめハ草狀ニ基ク、即チひあ
ふぎハ葉、あやめハ花ヲ表ス。

第 2144 圖

あやめ科



第 2145 圖

あやめ科



たれゆゑさう

一名 えひめあやめ

Iris Rossii Baker.

本種ノ産地ハ瀬戸内海西半ヲ圍繞スル中國・四
國・北九州ニ點在スル多年生草本。根莖ハ瘠セ、
疎ニ分岐シ、赤褐色ノ鞘狀葉ニテ包マレ横行ス。
葉ハ狹線形ニシテ二三箇直生シテ二列跨狀ヲ成
シ、長サ15-20cm、徑1-1.5cmアリ、先端ハ尖リ
綠色ナレドモ基部ハ紅染ス。六月頃、葉間ニ短
キ一花莖ヲ抽キ柄葉ノ花筒アル一花ヲ開ク、高
サ葉ヨリモ低ク、苞葉二三。花ハ紫色ヲ呈シ、
徑3-4cm、外花蓋片ハ橢圓形ニシテ平開シ中脈
部ハ黄白色ヲ呈シ、内花蓋片ハ筒狀倒卵形ニシ
テ圓頭、外花蓋片ヨリ遙ニ小サク、直立ス。花
柱枝モ亦紫色ヲ呈シ、先端ノ裂片ハ長卵形ヲ成
ス。蒴果ハ小球形ナリ。和名誰故草ハ昔雅人ノ
名ケシモノニシテ誰レ故ニ斯クハ可憐ナル花ヲ
開クゾト歎美セシニ由ル。愛媛あやめハ愛媛縣
伊豫ノ腰折山ニ産スル故ヲ以テ會テ予ノ命名セ
シモノナリ。